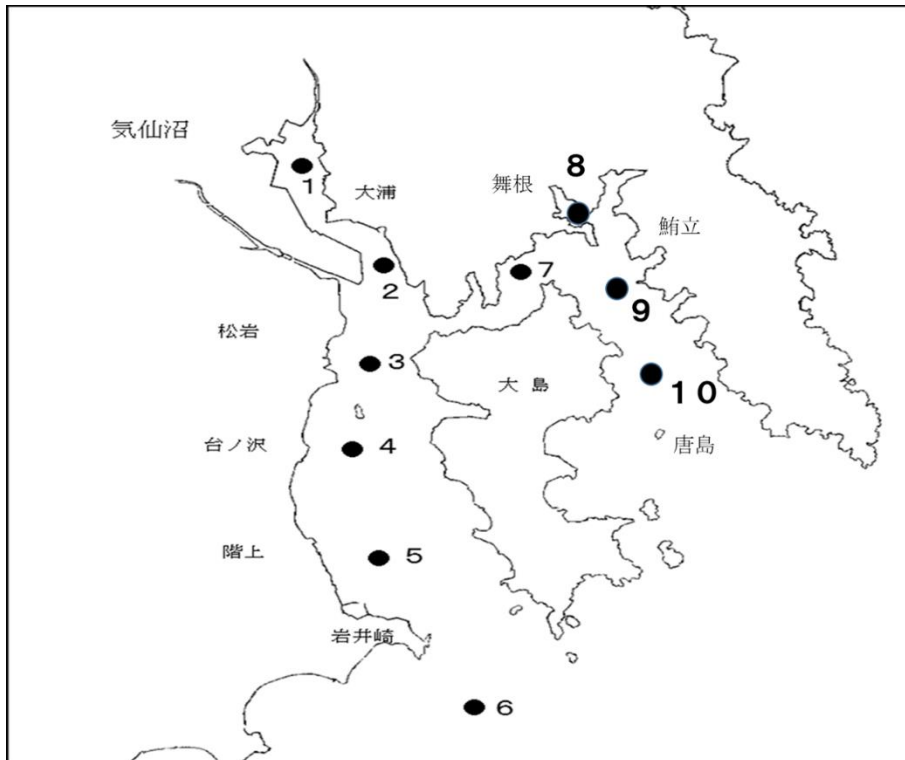


気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和3年10月4日

○概要

- 1) 水温：表層で21.0～22.5℃，底層で19.2～21.5℃の範囲にあった。
 - 2) 塩分：表層で31.2～33.3，底層で33.6～34.1の範囲にあった。
 - 3) pH：7.8～8.1の範囲にあり，全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
 - 4) COD：0.1未満～0.8 mg/Lの範囲にあり，全点で水産用水基準（閉鎖性内湾：2 mg/L以下）を満たしていた。
 - 5) DO：3.7～9.3 mg/Lの範囲にあり，St.1大浦（水深5m，底層），St.2梶ヶ浦（底層），St.3松岩（水深10m，底層），St.4台の沢（底層），St.5二ツ根（水深5m，底層）St.7日向貝（水深10m）で水産用水基準（6.0 mg/L以上）を満たしていなかった。
 - 6) プランクトン沈殿量は1.3～8.8 ml/m³の範囲にあった。
 - 7) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。
 - リン酸態リン（PO₄-P）： 2.0～38.2 μg/L
 - アンモニア態窒素（NH₄-N）： 1.2～110.9 μg/L
 - 亜硝酸態窒素（NO₂-N）： 0.1未満～26.3 μg/L
 - 硝酸態窒素（NO₃-N）： 0.1未満～31.4 μg/L
 - （三態窒素※ 1.6～134.1 μg/L）
- ※三態窒素とはアンモニア態窒素，亜硝酸態窒素，硝酸態窒素の合計です。



調査点図

